

もろこし

No.43



赤かぶの収穫

初雪の翌日、鶴岡市
関根の眞田昭良さんの
作業場では、赤かぶの
葉切り作業が行われて
いました。今期は天候
のせいもあり、田川地
域では約半分ほどの収
量とのことでした。

近年は猿被害に遭う
こともあるということ
ですが、数百年も続く
焼畑農法の田川かぶは、
温海かぶや藤沢かぶと
並んで、貴重な鶴岡の
在来作物として、地域
の方々により大切に守
り育てられています。

田川地域の赤かぶは、
その色合いと歯切れの
良さで大変好評を博し
ています。

(石塚治己委員)

